

養父市

新型コロナウイルスワクチン 接種のお知らせ



接種費用
無料
(全額公費)

ワクチン接種までの流れ

1 高齢者の接種時期

65歳以上「令和3年度中に65歳に達する方（昭和32年4月1日以前に生まれた方）」の高齢者は4月1日以降に接種が開始となる予定です。

2 接種には「かかりつけ医」による**個別接種** と**集団接種**があります

詳しくは、裏面でご確認ください。

3 予約して、ワクチン接種を受ける

ワクチンを受けたい医療機関または市コールセンターにお問い合わせください。※市外の医療機関の接種の対応状況は把握していませんので、各自でご確認ください。



個別接種

医療機関に直接予約（電話など）

市の集団接種会場

コールセンター：TEL079-661-9040

当日の
持ち物

- ・接種券と予診票（このお知らせに同封されています）
- ・本人確認書類（運転免許証、健康保険証等）

※接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、予約した市コールセンターや医療機関にご連絡ください。

※ワクチンは肩に打ちます。肩を出しやすい服装でお越しください。

※ワクチンの効果を十分得るために、同じ種類のワクチンを一定の間隔を空けて2回受ける必要があります。1回目を受けた際、次回接種がいつから可能なのかご確認ください。

※同封された接種券は、2回分の「接種券」と「予防接種済証」が1枚になっています。

※毎回、切りはなさず台紙ごとお持ちください。

※接種券は、2回目の接種が終わるまで大切に保管してください。万一なくされた場合は、事前に申請いただければ再発行し、郵送にてお送りしますが、接種券をご持参いただけない場合は、接種できません。

【ワクチンに関する効果・副反応等のお問い合わせ先】

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

Tel.0120-761-770（フリーダイヤル）

受付時間：午前9時から午後9時（土日・祝日も実施）

兵庫県新型コロナワクチン専門相談窓口（医学的知見が必要となる専門的な相談などを受付）

Tel.078-361-1779 受付時間：午前9時から午後5時30分（土日・祝日も実施）

65歳以上の方

私は、どこでワクチン接種を受けるの？

「かかりつけ医」がある

「かかりつけ医」とは？

お住まいの地域（市外を含む）で、ご自身の体のことなどをいつでも気軽に相談できる身近なお医者さんのことです。

ある

ない

個別接種

集団接種

「かかりつけ医」で予約する。

※4月5日(月)から
予約受付開始

「かかりつけ医」で
予約できなかった。

市コールセンター

(☎661-9040)で予約する。

※4月19日(月)から予約受付開始
※予約の際に、接種券番号をお尋ねします。
接種券をお手元にご用意ください。

① 「かかりつけ医」で1回目のワクチン接種を受ける。

② 同じ「かかりつけ医」で、2回目の予約をして、2回目のワクチン接種を受ける。

① 集団接種で1回目のワクチン接種を受ける。

② 市コールセンターで、改めて2回目の予約をして、2回目のワクチン接種を受ける。

市内の個別接種 実施医療機関		電話番号
八鹿	アベ内科クリニック	662-6559
	國屋医院	662-2019
	谷尾クリニック	662-6211
	田原医院	662-1678
	公立八鹿病院	662-5555
養父	井上医院	664-0051
	正垣耳鼻咽喉科クリニック	663-4187
	枚田クリニック	664-0199
大屋	森医院	665-0223
	大屋診療所	669-1676
関宮	柴山医院	669-0046
	出合診療所	667-8008
	福井診療所	663-5055

集団接種(会場:八鹿文化会館)

5月23日以降、1回目の接種が受けられる日のみ記載
(午前の部9:00~12:00、午後の部13:00~16:00)

5月23日、30日

6月6日

7月4日、11日、18日

8月22日、29日

9月5日

10月3日

【注意】上記の1回目の接種日の21日後(3週間後)、もしくは28日後(4週間後)「※ワクチンの種類により異なります」が、2回目の接種日となりますので、改めて予約をとってください。

【例示(1回目の接種から3週間あける場合)】1回目接種が5月23日の場合は、6月13日が2回目の接種日となります。8月29日が1回目接種の場合は、9月19日が2回目となります。

※令和3年3月3日現在の予定です。ワクチンの供給状況等に応じて変更する場合があります。ご了承ください。

【新型コロナウイルスワクチン接種 養父市コールセンター】

電話 661-9040 (受付時間 (毎日) 9:00~17:00)

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。

（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ A L C - 0 3 1 5 : [(4 - ヒドロキシブチル) アザンジル] ビス (ヘキサン - 6 , 1 - ジイル) ビス (2 - ヘキシルデカン酸エステル)
	◇ A L C - 0 1 5 9 : 2 - [(ポリエチレングリコール) - 2000] - N , N - ジテトラデシルアセトアミド
	◇ D S P C : 1 , 2 - ジステアロイル - sn - グリセロ - 3 - ホスホコリン
	◇ コレステロール
	◇ 塩化カリウム
	◇ リン酸二水素カリウム
	◇ 塩化ナトリウム
	◇ リン酸水素ナトリウム二水和物
	◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。



新型コロナウイルス感染症の

ワクチン接種時に利用する

タクシー等利用料を助成します

割引乗車券を
お届けします!!



対象となる方

養父市在住の65歳以上の方

助成する内容

ご自宅から新型コロナウイルスワクチン接種をする場所（かかりつけ医などの医療機関、集団接種会場）までのタクシー等利用料を半額助成（10円未満は切捨て）します。

申し込み方法

① 必要な方は市役所社会福祉課へ電話もしくはFAXで申し込み

電話で対象者の、氏名、住所、生年月日、電話番号をお伝えください。FAXの方は裏面の様式に記入してFAXしてください。

※養父市タクシー等利用料助成事業の申請者は、今回の専用乗車券を別途郵送しますので、申し込みは不要です。

② 後日、申し込まれた対象者へ割引乗車券4枚を郵送します

ワクチン接種2回×往復分の割引乗車券を郵送します。
市と協定した事業者に提示すると料金が半額になります。

申し込み先、問い合わせ先

養父市健康福祉部社会福祉課

電話番号 079-662-3162

FAX番号 079-662-2601

FAX 送信先：養父市社会福祉課 宛
(FAX 番号 079-662-2601)

新型コロナウイルスワクチン接種にかかる
タクシー等乗車券申込書

申込日	令和 年 月 日
【対象となる 65 歳以上の方】	
ふりがな	
氏名	
住所	〒667- 養父市
生年月日	(明・大・昭) 年 月 日生まれ
連絡先 (電話、携帯、 FAX 番号など)	